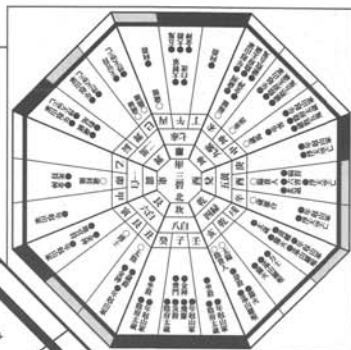
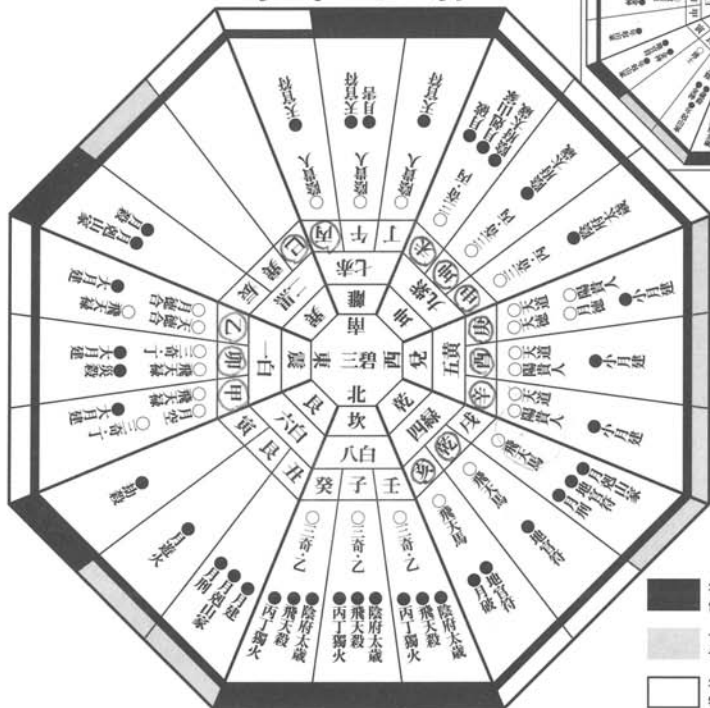


2007年1月の吉凶方位
1月6日2時40分 2月4日14時14分
小寒～立春



丙戌年・三碧の
年の方位盤



- 年・月共に凶方のため
使用に向かない方位
- 一部凶神がいるため
やや注意が必要な方位
- 年・月共に吉方または
特に大きな凶意がなく
吉日を選べば使用可能

ひと言アドバイス

小寒から年の九星は「二黒」に換わり
ますが、年の干支は「丙戌」のままです。従
ってこの時期に家を新築したり、移転した
りするのはよほどの事情がない限り、本当
に年が明ける立春過ぎを待ちましょう。

月盤は年盤と同じ三碧中宮なので九星の
作用も重複するだけ明らかに現れます。

西方に天道・天徳・月徳・月紫白がめぐ
り、とりわけ年盤の陽貴人がある西方、歳
徳合がある辛方に吉星が集まり大吉方にな
り、年盤と月盤に五黄がめぐっても吉日を
選べば可。

東方には飛天禄がめぐり、乙方に天徳
合・月徳合・三奇丁（冬至から立春迄）が、
卯方は年盤の歳枝徳と会合し、甲方に月空
がめぐり、吉方になっています。

北西方は飛天禄がめぐり、亥方は年盤の
太陽・陰貴人と重なり吉方ですが、戌方は
太歳なので吉方にはなりません。

西方は三奇丙（冬至から立春迄）がめ
ぐり、未方に福德、坤方に奏書、申方に歳
馬と年盤の吉神が臨むので吉方になります。

東南方は巳方に年盤の歳禄、龍徳が臨み
吉。

北方は三奇乙（冬至から立春迄）がめぐ
りますが、三殺の災殺、坐殺があるため凶方
です。

南方は陰貴人がめぐり、歳徳が臨む丙方
のみ吉方です。

*立春までは干支は丙戌のため、年の吉神・凶神の配置は、「開運風水暦」2006年版7ページの「年の方
位盤」と同じです。ただし、年の九星は小寒から「三碧」から「二黒」に換わっています。

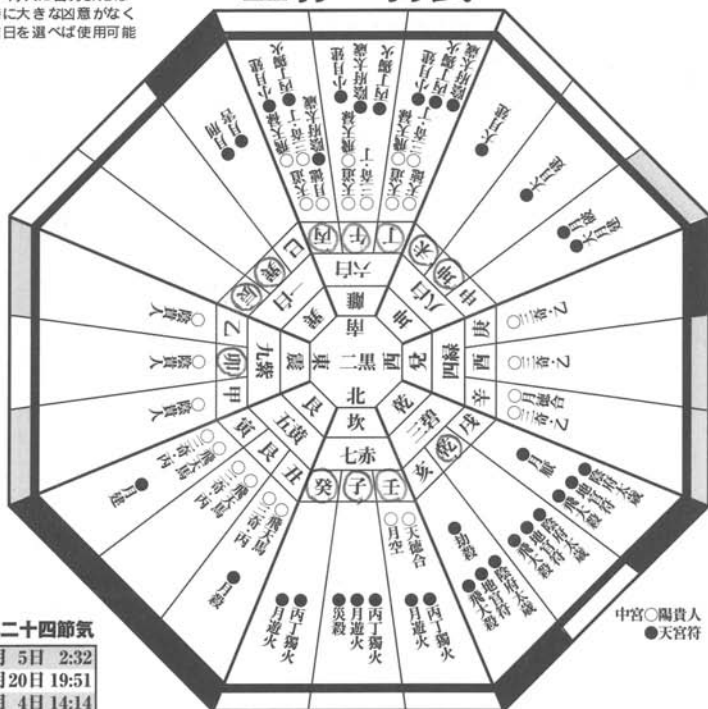
- 年・月共に凶方のため
使用に向かない方位
- 一部凶神がいるため
やや注意が必要な方位
- 年・月共に吉方または
特に大きな凶悪がなく
吉日を選べば使用可能

2007年2月の吉凶方位

2月4日14時14分

3月6日8時24分

立春～啓蟄



○天徳
●月空

2007年二十四節気

小寒	1月 5日	2:32
大寒	1月 20日	19:51
立春	2月 4日	14:14
雨水	2月 19日	10:08
啓蟄	3月 6日	8:24
春分	3月 21日	9:21
清明	4月 5日	13:27
穀雨	4月 20日	20:40
立夏	5月 6日	7:01
小満	5月 21日	20:02
芒種	6月 6日	11:23
夏至	6月 22日	4:08
小暑	7月 7日	21:46
大暑	7月 23日	15:01
立秋	8月 8日	7:29
処暑	8月 23日	21:57
白露	9月 8日	10:13
秋分	9月 23日	19:21
寒露	10月 9日	1:37
霜降	10月 24日	4:27
立冬	11月 8日	4:32
小雪	11月 23日	1:49
大雪	12月 7日	21:12
冬至	12月 22日	5:02

ひと言アドバイス

二月四日から年の干支も「丁亥」に換わり、本格的な新年の幕開けとなります。また年盤と月盤の九星が重なり吉凶が明確になります。

南方には天道・天徳・月徳・飛天禄・三奇丁（春分迄）・六白が集まり、年盤に歳禄・龍徳が臨む午方、歳徳合が臨む丁方は最大吉方となります。この方向は新築・増改築・移転には最適です。

北方の壬方に天徳合・月空と年の歳徳がめぐり、子方には年の太陽が臨み吉方です。東方は陰貴人が臨み、卯方のみ吉方です。西南は、申方を除いて穏やかな吉方になります。補修には吉日を選ぶ必要あり。

西北は年の奏書が臨む乾方のみ吉方です。東南は歳破・歳馬が臨む巳方を除けば吉方。

2007年4月の吉凶方位

4月5日13時27分

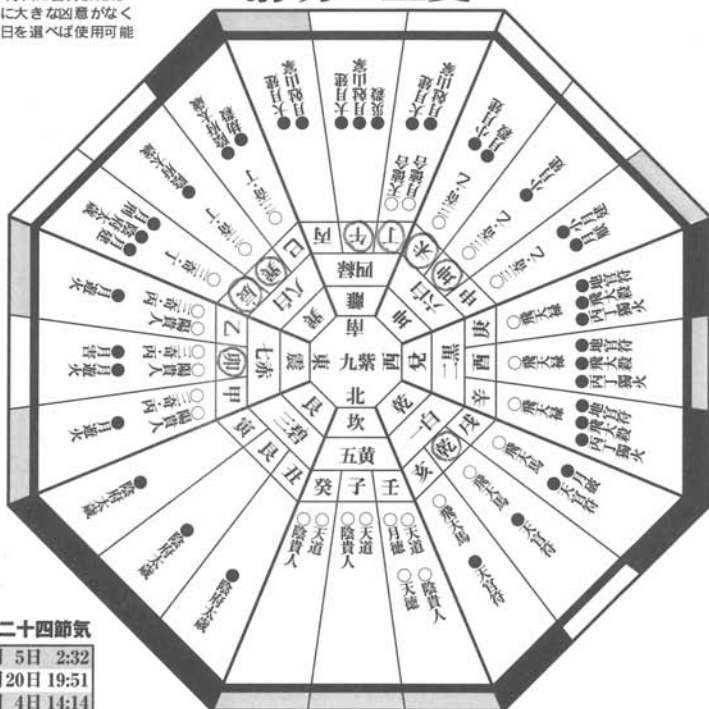
5月6日7時

清明～立夏

■ 年・月共に凶方のため
使用に向かない方位

■ 一限凶神がいるため
やや注意が必要な方位

□ 年・月共に吉方または
特に大きな凶意がなく
吉日を選べば使用可能



2007年二十四節気

小寒	1月 5日	2:32
大寒	1月 20日	19:51
立春	2月 4日	14:14
雨水	2月 19日	10:08
啓蟄	3月 6日	8:24
春分	3月 21日	9:21
清明	4月 5日	13:27
穀雨	4月 20日	20:40
立夏	5月 6日	7:01
小満	5月 21日	20:02
芒種	6月 6日	11:23
夏至	6月 22日	4:08
小暑	7月 7日	21:46
大暑	7月 23日	15:01
立秋	8月 8日	7:29
処暑	8月 23日	21:57
白露	9月 8日	10:13
秋分	9月 23日	19:21
寒露	10月 9日	1:37
霜降	10月 24日	4:27
立冬	11月 8日	4:32
小雪	11月 23日	1:49
大雪	12月 7日	21:12
冬至	12月 22日	5:02

ひと言アドバイス

北方に天道・天徳・月徳・陰貴人が集まり、五黄の凶意を抑えて、条件付きの吉方になります。癸方はやや弱いので尚更です。南方は丁方に天徳合・月徳合が集まり、年の歳徳合結合し、午方は歳祿・龍徳と結合して大吉方になります。この方角は新築・増改築・移転とすべしに吉です。西北方は飛天馬がめぐり、年の奏書が臨む乾方は吉方ですが、戌・亥方は凶意を転化できず凶方になります。東方は陽貴人・三奇丙がめぐり、吉意を強めますが、卯方を除いては甲・乙方の向殺の凶意を転化できるかどうか微妙な形勢です。大吉日を選べば可でしょうが、あまりお勧めできません。東南方には三奇丁・八白がめぐりますが、博士が臨む巽方、歳枝徳が臨む辰方は吉方に転じる形勢です。

年・月共に凶方のため
使用に向かない方位

一部凶神がいるため
やや注意が必要な方位

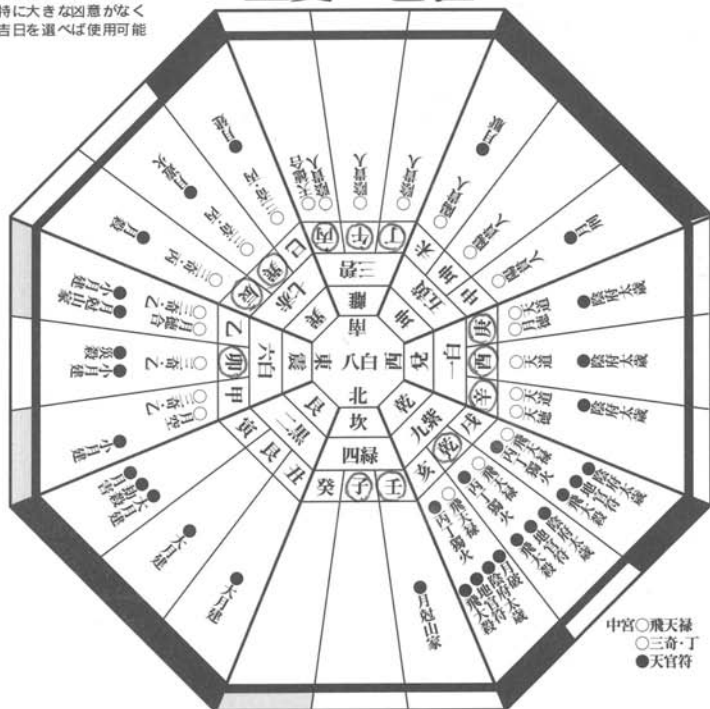
年・月共に吉方または
特に大きな凶意がなく
吉日を選べば使用可能

2007年5月の吉凶方位

5月6日7時

6月6日11時23分

立夏～芒種



ひと言アドバイス

西方に天道・天徳・月徳が集まり、年の陰貴人と結合して、坐殺の凶意を転化し、吉方になる形勢です。あとは大吉日を選ぶこと。

南方に天徳合・陰貴人がめぐり年の歳祿・龍徳・歳徳合と結合して吉方になります。この二つの方角は新築・増改築・移転とすべてに吉です。

東北は二黒と年の五黄が結束して凶方になり、何をすることも適しません。西南も陽貴人がめぐりますが吉方になりません。

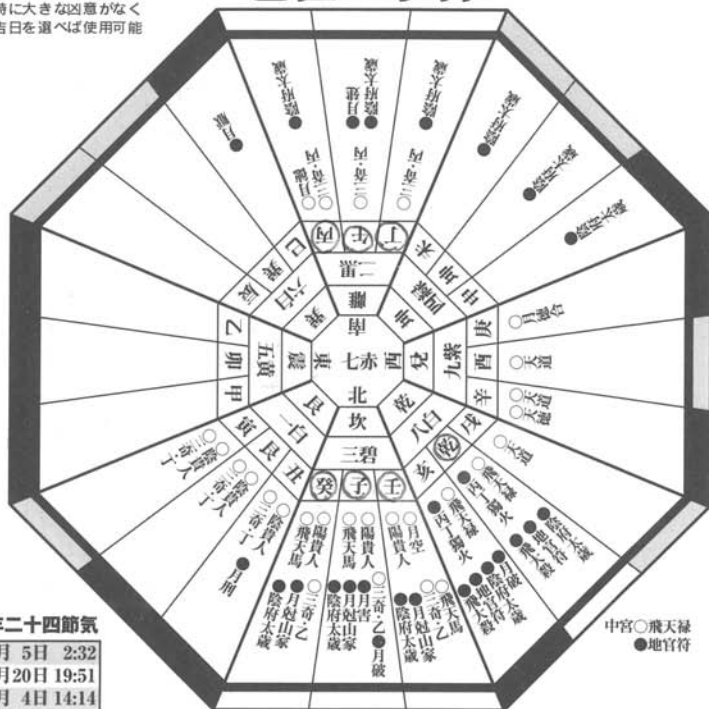
博士・歳枝徳と結合して吉方になります。北方は凶神がめぐらず、年の歳徳・太陽が臨む壬・子方は吉方になります。

東方は三奇乙(夏至迄)・月徳合・月空が集まり吉意を強めますが、向殺の凶意を転化できるか微妙な形勢ですが吉日を選べば可です。

西北に飛天祿・九紫がめぐりますが年の奏書が臨む乾方だけが吉方になります。

2007年6月の吉凶方位
6月6日11時23分 7月7日21時46分
芒種～小暑

- 年・月共に凶方のため
使用に向かない方位
- 一部凶神がいるため
やや注意が必要な方位
- 年・月共に吉方または
特に大きな凶意がなく
吉日を選べば使用可能



中宮○飛天禄
●地官符

2007年二十四節氣

小寒	1月 5日	2:32
大寒	1月 20日	19:51
立春	2月 4日	14:14
雨水	2月 19日	10:08
啓蟄	3月 6日	8:24
春分	3月 21日	9:21
清明	4月 5日	13:27
穀雨	4月 20日	20:40
立夏	5月 6日	7:01
小滿	5月 21日	20:02
芒種	6月 6日	11:23
夏至	6月 22日	4:08
小暑	7月 7日	21:46
立秋	7月 23日	15:01
処暑	8月 8日	7:29
白露	8月 23日	21:57
秋分	9月 8日	10:13
寒露	9月 23日	19:21
霜降	10月 9日	1:37
立冬	10月 24日	4:27
小雪	11月 8日	4:32
大雪	11月 23日	1:49
冬至	12月 7日	21:12
冬至	12月 22日	5:02

ひと言アドバイス

西北に天道・天徳・三奇丁（夏至まで）がめぐり、年の太歳が臨む多方を除く乾方は吉方になり、戌方は条件付き吉方です。
南方は月徳・三奇丙（夏至から）がめぐり年の歳禄・龍徳が臨む午方、歳徳合が臨む丁方も全て吉方になります。

西南に吉星もめぐらず、年の福德だけで大吉日を選んでも吉方になりません。
東方に五黄閔殺がめぐるとだけで年の凶神である向殺の凶意を強め、大凶方になります。

東北は陰貴人・三奇丁（夏至から）がめぐり、年盤の五黄の凶意を転化する形勢ですが、今ひとつ及ばず、年の太陰が臨む寅方は大吉日を選ぶなら可です。
北方は飛天馬・陽貴人・月空・三奇乙（夏至から）がめぐり、年の歳徳・太陽と結合して吉方になります。

西方に九紫が臨み、辛方に月徳合がめぐりますが、災殺・坐殺の凶意を抑えられず凶方。
東南は年盤に歳馬・歳破が臨む巳方を除く巽・辰方が条件付きの吉方になります。

年・月共に凶方のため
使用に向かない方位

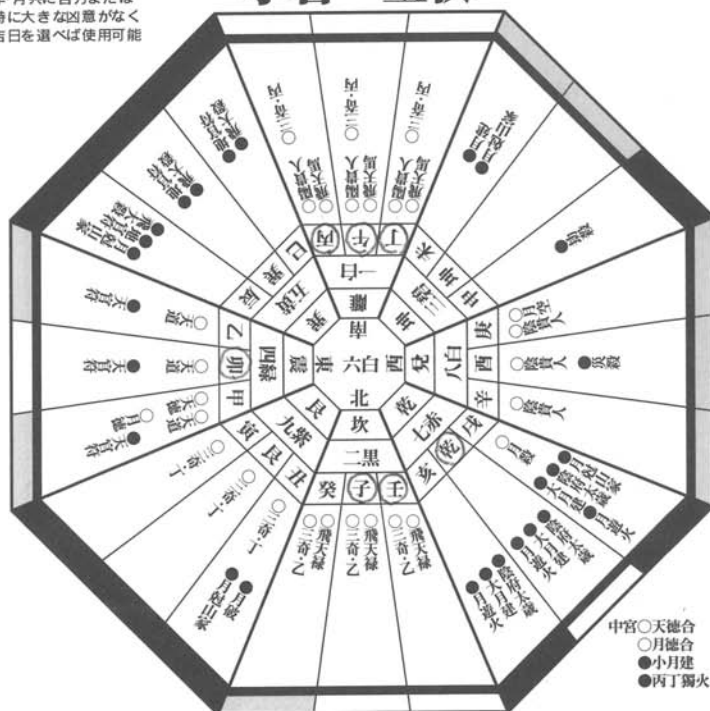
一部凶神がいるため
やや注意が必要な方位

年・月共に吉方または
特に大きな凶意がなく
吉日を選べば使用可能

2007年7月の吉凶方位

7月7日21時46分 8月8日7時29分

小暑～立秋



ひと言アドバイス

中宮に天徳合・月徳合・六白が臨み、吉方になります。他の吉方位と併用して吉です。

東方に天道・天徳・月徳が集まり、年の向殺を転化して大吉方になります。特に甲方が良好ですが、年の吉神が臨まないため、吉日を選ぶこと。

南方は飛天馬・陽貴人・三奇丙・一白がめぐり、年の歳祿・龍徳が臨む午方、年の歳徳合が臨む丁方が良好です。

北方は飛天祿・三奇乙がめぐり、年の歳徳が臨む壬方、太陽が臨む子方が良好です。年の吉神が臨まぬ癸方は吉日を選ぶこと。

西方に陰貴人・月空・八白が集まり、年の陰貴人と結合し、三殺・坐殺の凶意を転化する勢いですが、条件付き吉方です。

西南は申方を除いて条件付き吉方になります。東南は五黄関殺がめぐり凶方です。西北は年に奏書が臨む乾方は吉方になります。戌方は年の三殺が、亥方は太歳が臨むため吉方になりません。

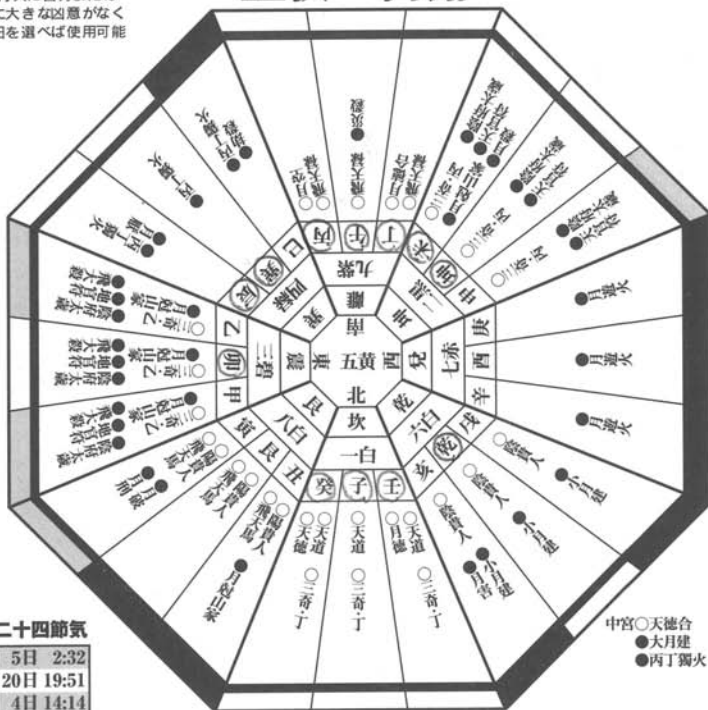
東北は三奇丁・九紫がめぐり、五黄関殺の凶意を転化することはできません。

- 年・月共に凶方のため
使用に向かない方位
- 一部凶神がいるため
やや注意が必要な方位
- 年・月共に吉方または
特に大きな凶意がなく
吉日を選べば使用可能

2007年8月の吉凶方位

8月8日7時29分 9月8日10時13分

立秋～白露



中宮○天徳合
●大月建
●丙丁獨火

2007年二十四節気

小寒	1月 5日	2:32
大寒	1月20日	19:51
立春	2月 4日	14:14
雨水	2月19日	10:08
啓蟄	3月 6日	8:24
春分	3月21日	9:21
清明	4月 5日	13:27
穀雨	4月20日	20:40
立夏	5月 6日	7:01
小満	5月21日	20:02
芒種	6月 6日	11:23
夏至	6月22日	4:08
小暑	7月 7日	21:46
大暑	7月23日	15:01
立秋	8月 8日	7:29
処暑	8月23日	21:57
白露	9月 8日	10:13
秋分	9月23日	19:21
寒露	10月 9日	1:37
霜降	10月24日	4:27
立冬	11月 8日	4:32
小雪	11月23日	1:49
大雪	12月 7日	21:12
冬至	12月22日	5:02

ひと言アドバイス

北方に天道・天徳・月徳・三奇丁・一白が集まり、年の歳徳が臨む壬方、太陽が臨む子方が良好ですが、年の吉神が臨まぬ癸方にも天道・天徳・三奇丁がめぐり吉方になります。

南方は月徳合・月空・飛天禄・三奇丁・九紫が集まり、年の歳禄・龍徳・歳徳合と結合して吉方になります。

東北に陽貴人・飛天馬・八白が集まり、年の太陰が臨む寅方のみは条件付きの吉方になりますが、丑・艮方は年の五黄閔殺の凶意を転化できず凶方となります。

西北には陰貴人・月紫白がめぐり、年盤に太陽・陰貴人が臨む戌方は吉方になります。

西南に三奇丙がめぐり、未・坤方は穏やかな吉方となり、年の福德が臨む申方は大吉日を使えば吉方となります。

東南は歳破が臨む巳方を除いて、年の博士が臨む巽方、歳枝徳が臨む辰方は吉方として使えます。

西は年の三殺、坐殺の凶意が勝り凶方です。東方は三奇乙が臨み、卯方のみは吉です。

年・月共に凶方のため
使用に向かない方位

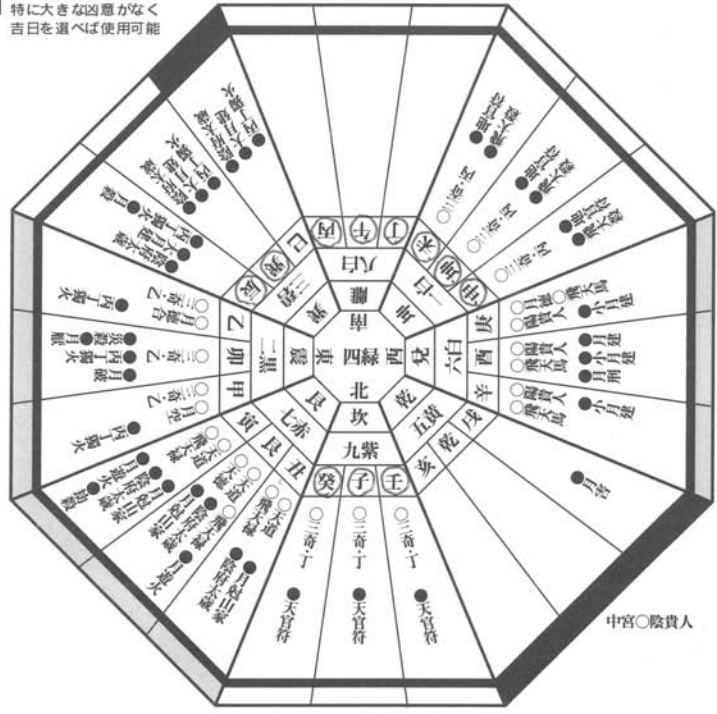
一部凶神がいるため
やや注意が必要な方位

年・月共に吉方または
特に大きな凶意がなく
吉日を選べば使用可能

2007年9月の吉凶方位

9月8日10時13分 10月9日10時37分

白露～寒露



ひと言アドバイス

東北に天道・天徳・飛天禄が集まり、年の五黄の凶意を転化し条件付きの吉方になります。特に年の太陰が臨む寅方が有力です。

西方は月徳・飛天馬・陽貴人六白がめぐり有卦に転じ、庚・西方は吉日を選べば可。

東方は月空・月徳合・三奇乙（秋分迄）がめぐり、向殺の凶意を転化し、条件付き吉方になります。

北方に三奇丁（秋分迄）がめぐり、年の歳徳・太陽と結合して吉方になります。

東南は歳破が臨む巳方を除けば、年の歳枝徳・博士の作用が生きているので吉方です。年盤の歳禄・龍徳と結合して吉方に転じます。

南方は八白がめぐるので、年盤の歳禄・龍徳・歳徳合が生かされるので吉方です。

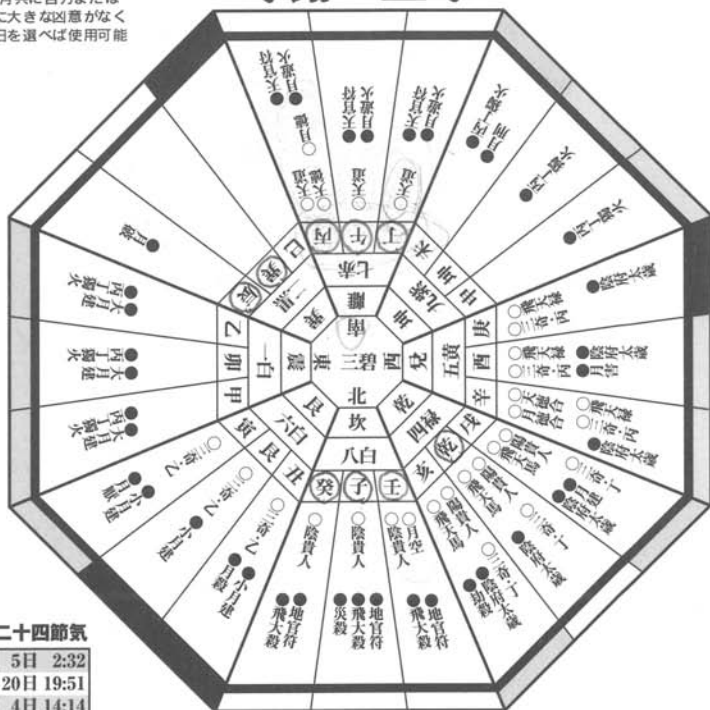
西南に三奇丙（秋分迄）・一白が巡り特に申方は福徳と結合して条件付き吉方になります。

西北は五黄閔殺がめぐり、ため凶方です。

なお、秋分から三奇乙は東北、三奇丙は西、三奇丁は西北にめぐります。

- 年・月共に凶方のため
使用に向かない方位
- 一部凶神がいるため
やや注意が必要な方位
- 年・月共に吉方または
特に大きな凶意がなく
吉日を選べば使用可能

2007年10月の吉凶方位
10月9日1時37分 11月8日4時32分
寒露～立冬



2007年二十四節氣

小寒	1月 5日	2:32
大寒	1月20日	19:51
立春	2月 4日	14:14
雨水	2月19日	10:08
啓蟄	3月 6日	8:24
春分	3月21日	9:21
清明	4月 5日	13:27
穀雨	4月20日	20:40
立夏	5月 6日	7:01
小滿	5月21日	20:02
芒種	6月 6日	11:23
夏至	6月22日	4:08
小暑	7月 7日	21:46
大暑	7月23日	15:01
立秋	8月 8日	7:29
処暑	8月23日	21:57
白露	9月 8日	10:13
秋分	9月23日	19:21
寒露	10月 9日	1:37
霜降	10月24日	4:27
立冬	11月 8日	4:32
小雪	11月23日	1:49
大雪	12月 7日	21:12
冬至	12月22日	5:02

ひと言アドバイス

南方に天道・天徳・月徳が集まり、年の歳祿・龍徳・歳徳合と結合し吉方になります。特に丙方が良好な方位です。

西北に陽貴人・飛天馬・三奇丁がめぐり、有卦に転じ、乾方は年の奏書と結合し吉方ですが、太歳が臨む亥方、歳殺が臨む戌方は条件付きの吉方になります。

西方に天徳合・月徳合・飛天祿・三奇丙が集まり、年の陰貴人と結合して五黄閔殺の凶意が転化され、条件付きの吉方になります。西南は九紫がめぐるので、年の福德と結合して条件付きの吉方になります。

東方に一白がめぐるので、条件付きの吉方になります。

東南方は年に歳破が臨む巳方を除いて歳枝徳・博士のある巽・辰方は吉方です。

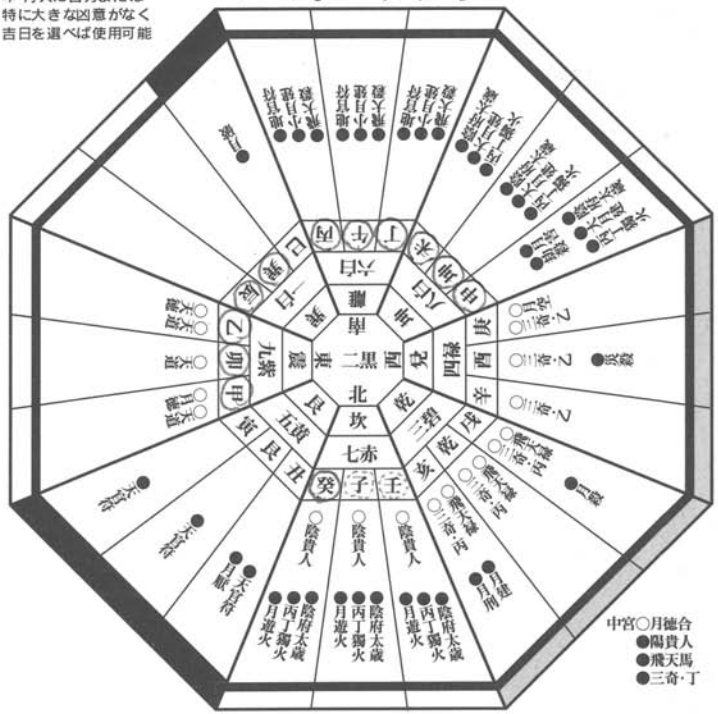
東北に三奇乙・六白がめぐり、年の太歳が臨む寅方のみ条件付きの吉方になります。

- 年・月共に凶方のため使用に向かない方位
- 一部凶神がいるためやや注意が必要な方位
- 年・月共に吉方または特に大きな凶意がなく吉日を選べば使用可能

2007年11月の吉凶方位

11月8日4時32分 12月7日21時12分

立冬～大雪



中宮○月徳合
●陽貴人
●飛天馬
●三奇・丁

ひと言アドバイス

今月は二黒中宮なので年月の九星方位盤が重複し、吉凶が明らかに現れます。また中宮に月徳合・陽貴人・飛天馬・三奇丁が集まり、増改築・リフォームに適した時期です。

東方は天道・天徳・月徳が集まり、吉方になります。

西北は飛天馬・三奇丙がめぐり、年盤に太歳が臨む多方、歳殺(年三殺)が臨む戌方を除いて吉方に転じ、年の奏書が臨む乾方は吉方位になります。

南方は六白がめぐりますが、年の歳祿・龍徳・歳徳合が臨むため吉方になります。

北方は陰貴人がめぐるので、年の歳徳・太陽の吉作用と結合して吉方になります。

東南は歳破が臨む巳方を除いて、年の博士・歳枝徳と結合して穏やかな吉方です。

西南は八白がめぐりますが、年盤と併せて福徳と結合し穏やかな吉方になります。

東北に五黄閔殺がめぐり、年盤にも五黄がめぐるので、大凶方になり不動にすべきです。

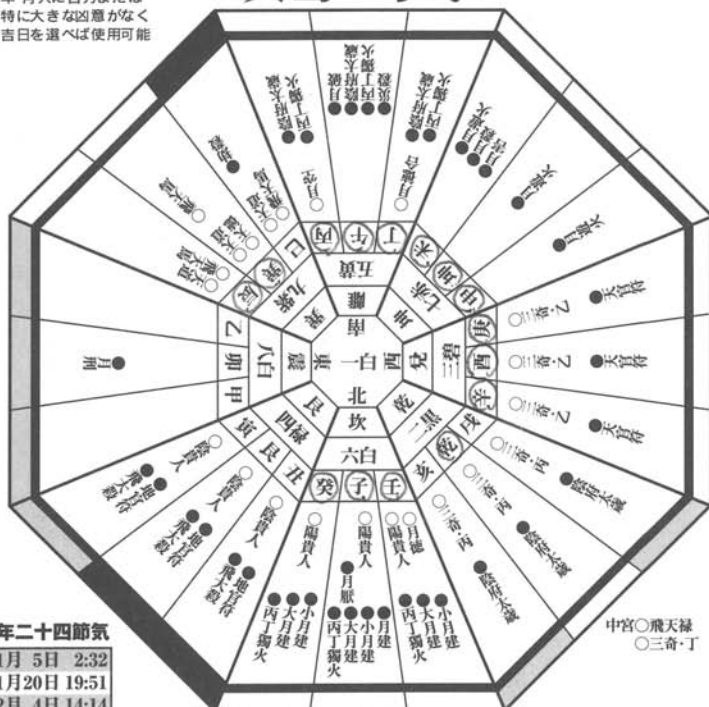
西方は月空・三奇乙がめぐり、年の陰貴人が臨む西方は吉方になります。

- 年・月共に凶方のため
使用に向かない方位
- 一箇凶神がいるため
やや注意が必要な方位
- 年・月共に吉方または
特に大きな凶難がなく
吉日を選べば使用可能

2007年12月の吉凶方位

12月7日21時12分 翌年1月6日8時21分

大雪～小寒



2007年二十四節氣

小寒	1月 5日	2:32
大寒	1月20日	19:51
立春	2月 4日	14:14
雨水	2月19日	10:08
啓蟄	3月 6日	8:24
春分	3月21日	9:21
清明	4月 5日	13:27
穀雨	4月20日	20:40
立夏	5月 6日	7:01
小滿	5月21日	20:02
芒種	6月 6日	11:23
夏至	6月22日	4:08
小暑	7月 7日	21:46
大暑	7月23日	15:01
立秋	8月 8日	7:29
処暑	8月23日	21:57
白露	9月 8日	10:13
秋分	9月23日	19:21
寒露	10月 9日	1:37
霜降	10月24日	4:27
立冬	11月 8日	4:32
小雪	11月23日	1:49
大雪	12月 7日	21:12
冬至	12月22日	5:02

ひと言アドバイス

東南に天道・天徳・三奇丁・六白が集まり、大吉方になります。特に年の歳枝徳・博士が臨む辰・巽方は吉ですが、歳破が臨む巳方は南方に月空・陽貴人・六白がめぐり五黄の凶意を転化する勢いですが条件付き吉方です。

北方に月徳・陽貴人・六合がめぐり、年の歳徳・太陽が臨む壬・子方は吉です。

西南に吉神も凶神もめぐりませんが、年の福德と結合して穏やかな吉方になります。東方は八白がめぐるので、条件付き吉方になり、大吉日を選ぶ必要があります。

東北は陰貴人がめぐるので、年の五黄閔殺の凶意を転化できず、年の太陰が臨む寅方は条件付き吉方になります。

西北は三奇丙（冬至迄）がめぐるので年の奏書が臨む乾方のみ吉方ですが、その他は条件付き吉方になります。

西方に三奇乙（冬至迄）がめぐるので年の陰貴人が臨む西方が吉方になります。

なお、冬至から三奇乙は南、三奇丙は北、三奇丁は西南にめぐります。